

令和4年 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 1/2

名 前 放課後等デイサービス まどか園

スタッフ

管理者1名、児発管2名(兼任1名)、保育士2名、社会福祉士2名
看護師5名(パート2名・産休中1名)、介護福祉士1名、作業療法士2名(兼任1名)
合計13名 (回答者11名)

記入日 令和4年3月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2		コロナ感染予防の為、移転して対応しています。スペースも適切と思われます。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	4		適切と思われます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5		移転に伴い環境は変わりトイレなどの改修を検討しており今後整備を整えていきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	10		全体で情報を共有できるよう連携を図っていく。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	4		年1回アンケートを実施し改善につなげていくようにします。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	9	2		ホームページに掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	5	今後検討していきます。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	3		研修や施設見学には積極的に参加するようにしています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	7	1	面談や担当者会議等の機会を利用しながら計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	6	3	基礎データの一部として活用していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5	3	担当制などを取り入れて行っていくよう検討します。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	6	3	現在のプログラムを工夫し新たな活動を考えます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	5	3	短期・長期の課題を決めて支援していけるよう検討しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	5	4	2	担当者会議等の情報を利用し個別サービスの内容を見直しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	4	5	連絡事項の読み上げや利用者の情報、一日の予定などを都度共有し確認していきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	4	5	送迎前に家族への申し送りも含めて支援内容の共有を図っていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	3		ケース記録研修の参加等を検討しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	2	担当者会議等の情報を利用しながら支援を見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	6	2	今後充実させていきます。

その他・意見・提案等

令和3年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 2/2

名 前 放課後等デイサービス まどか園

スタッフ

管理者1名、児発管2名(兼任1名)、保育士2名、社会福祉士2名
看護師5名(パート2名・産休中1名)、介護福祉士1名、作業療法士2名(兼任1名)
合計13名 (回答者11名)

記入日 令和 4年 3月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5	6		児発管、リハ担当、保育担当から必ず2名は参加するようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	3		学校、家庭ともに申し送りについては大事にしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	3		主治医からは指示書等を頂いています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	6		利用前に訪問して様子等を教えて頂いたりしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	4		必要と思われる事については研修の相談や連携を図っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	8		必要と思われる事については研修の相談や連携を図っていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子供と活動する機会があるか		2	9	現在、コロナ感染予防の為交流ができていません。今後は状況に合わせて交流活動を考えていく。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	3	定期的な協議会へは参加するようにしています。
	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			送迎時や連絡帳を通して状況や支援を確認しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	7	2	必要と思われる事についてはご家族と連携や支援を図っています
保護者への 説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	6		小さな疑問等にも丁寧に説明するよう心がけていく。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	4	1	相談内容に応じた支援を心掛けている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	9	現在、保護者会的なものはありません。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			迅速に真摯に対応しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	5		今後は更にSNSやスマートフォンなどの活用を検討していく。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	9	2		写真掲載等、アンケートを実施して保護者の確認をとっています。
	㉖	障がいのある子どもや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		利用者に合わせて配慮を心掛けています。
非常時等の 対応	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		6	5	コロナ感染予防対策を行いながら、お祭り等への参加を検討していく。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか	5	5	1	契約時や、必要時に都度文書等にてお知らせしています。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	4	3	定期的に行っています
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	4	1	定期的に行っています
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	5		契約時に説明を実施しています。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	6		現在、対象児はいないが管理栄養士と会議を行い対処する体制は整っている。
㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	3		都度作成し事故防止に役立っています。	